

第 2 回 令和 5 年度交付奈良市文化振興補助金交付審査部会会議録			
開催日時	令和 4 年 12 月 13 日 (月) 午後 3 時から午後 5 時 15 分まで		
開催場所	奈良市役所 北棟 4 階 402 会議室		
出席者	委員	中川部会長、上田部会員、関根部会員、萩原部会員、山下部会員	
	事務局	中川市民部次長、森文化振興課長、小谷課長補佐、山本総務係長、徳山	
開催形態	非公開	(非公開の理由)	奈良市情報公開条例第 29 条第 1 項第 3 号
		非公開の具体的な理由等	
		補助金の交付要望があった事業の審査・採点を行うため。	
議 題	令和 5 年度交付 奈良市文化振興補助金二次審査		
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・都市文化推進支援事業（広域参加型）について、要望があった 5 事業を審査し、5 事業すべてを交付候補事業とすることを決定した。 ・都市文化推進支援事業（国際発信型）について、要望があった 1 事業を審査したが、不採択となった。 		
議事の概要			
<p>1 令和 5 年度交付奈良市文化振興補助金 都市文化推進支援事業 二次審査について奈良市文化振興補助金交付審査要領第 4 条に基づき、採点を行った。結果は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市文化推進支援事業（広域参加型）について、要望があった 5 事業を審査し、5 事業すべてを交付候補事業とすることを決定した。 ・都市文化推進支援事業（国際発信型）について、要望があった 1 事業を審査したが、不採択となった。 <p>2. 部会員からの意見</p> <p>○不採択となった事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際発信型ということで、高額な補助額を要望しているが、招聘アーティストや事業計画などが要望書に示されていないため、全体像がわかりにくく、具体的な内容が見えない。 ・奈良の公金を使う以上、「奈良市民への還元」を考えていく必要があるが、本事業はアーティストのアート活動が中心であるようにみえてしまう。 ・今回申請頂いた事業内容では、国際発信型ではなく、広域参加型に近いのではないか。 ・しかし、現代アートが奈良で行われることは歓迎されるべきであり、今後期待できる団体である。 ・今後、高額な補助金等を申請される際には、事前に文化振興課に相談してみるのも、1 つの方法では。 			

○その他の意見

- ・昨年度に引き続き、宗教的行為と疑われるものが見受けられた。奈良は文化と宗教が密接に関係しているが、公金をもらう以上は切り離すべきである。
- ・昨年度以前に指摘された事項を修正していない団体が見受けられる為、指摘内容をよく理解し、改善に努めてほしい。
- ・毎年特定の団体の申請が多く、新規団体を増やすためにも、さらなる広報が必要である。